

「マックスバリュ上江別店」において
「食品系バイオマス」の利用促進の取り組みを行います

イオン北海道株式会社（以下、当社）は、「マックスバリュ上江別店」（以下、上江別店）において、「食品系バイオマス」の利用促進の取り組みを行いますのでお知らせいたします。

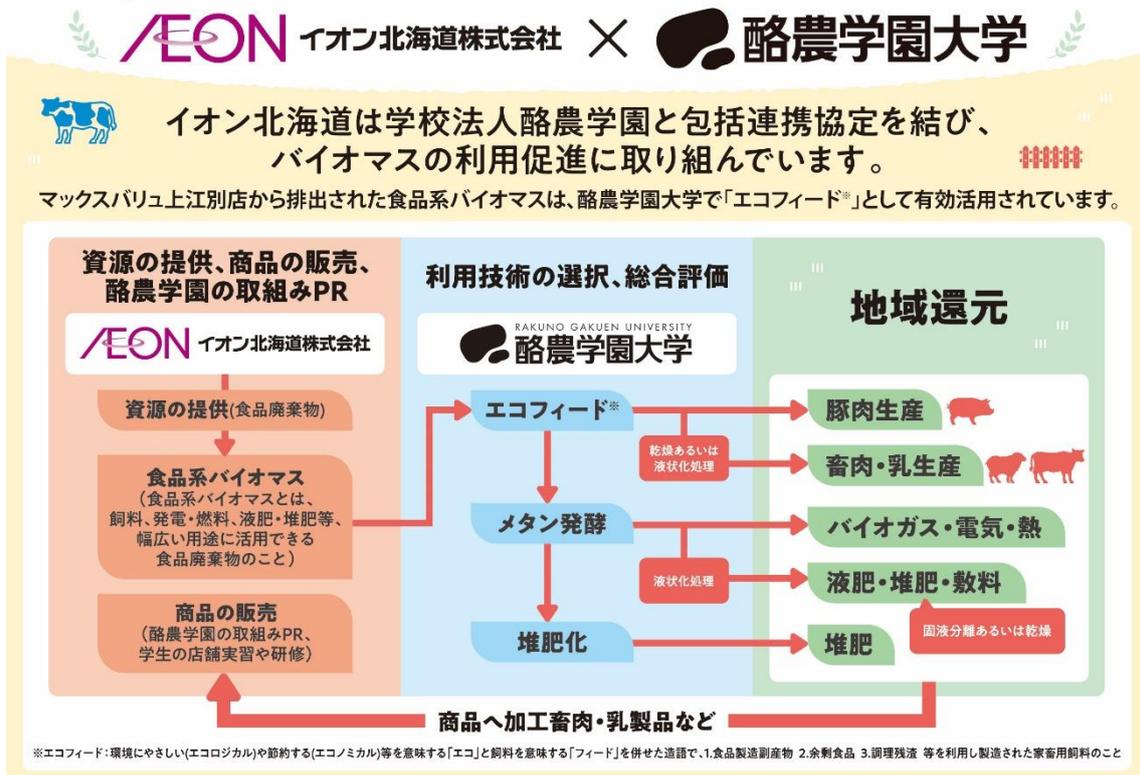
当社は、学校法人酪農学園（以下、酪農学園）と2023年10月に、地域の資源循環の取り組みを推進するため、包括連携協定を締結しました。包括連携協定に基づく取り組みの一環として、イオン江別店で売れ残って廃棄されるパンを酪農学園に無償でお渡しし、飼料などに活用いただいています。また、イオン江別店ではそれらを活用して製造した飼料「エコフィード※¹」を中心に食べさせて生産された豚の肉などを販売しています。

この度2025年5月より、新たに上江別店でも「食品系バイオマス」の利用促進の取り組みを開始し、上江別店で売れ残って廃棄されるパンを酪農学園に無償でお渡しし、酪農学園はその食品系バイオマスをエコフィードとして有効活用し、地域に還元します。

当社はこれからも、酪農学園と連携し、地域の活性化やサステナビリティの推進に資する取り組みを推進してまいります。

※1：環境にやさしい（エコロジカル）や節約する（エコノミカル）等を意味する「エコ」と飼料を意味する「フィード」を併せた造語で、
1. 食品製造副産物 2. 余剰食品 3. 調理残渣 等を利用し製造された家畜用飼料のこと

【イメージ図】協定に基づき目指す姿



【本件に関するお問い合わせ先】

イオン北海道(株) コーポレートコミュニケーション部 TEL 011-865-9111

■SDGsの取り組み

SDGs（持続可能な開発目標）は、持続可能な世界を実現するために国連サミットで採択された、2030年までの国際目標です。当社は、SDGsの目標達成に向けて取り組みを推進しています。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

